

訪問看護出前講座・同行研修について

1 目的および概要

区内の病院スタッフが訪問看護の業務内容に関する理解を深め、退院調整等の在宅ケアに係る病院および訪問看護ステーション間の連携をより円滑に図れるようにすることを目的として、訪問看護についての啓発研修（出前講座および同行訪問研修）を実施する。

2 受講対象者

病院のスタッフのうち、在宅療養へ移行する患者もしくは在宅療養中の患者と関わる者または退院調整を行う者で在宅での現場経験が少ない者（看護師（病棟・外来）、医師、メディカルソーシャルワーカー等）

3 研修実施機関

(1) 出前講座

順天堂練馬病院、練馬総合病院、東京聖徳病院

(2) 同行研修

順天堂練馬病院、練馬光が丘病院、浩生会スズキ病院、島村記念病院

4 実施時期

平成27年9月～12月

5 実施内容（予定）

(1) 出前講座

訪問看護師が訪問看護の業務内容や退院支援における連携のあり方について講義を行う。

① 在宅医療・看護の現状

② 事例の紹介

- ・ 成功事例（安定した療養生活を送れている事例）
- ・ 困難事例（連携不足により訪問看護で課題が生じた事例）

③ 在宅の視点から見る入院中の退院支援のポイント

④ 退院サマリー等で記載、提供してほしい情報

※ ②（困難事例）～④を中心に講義いただく。

(2) 同行訪問

病院のスタッフが訪問看護の現場に同行し、訪問看護業務を体験する研修を実施する。

- ① 朝のカンファレンス参加
- ② 訪問看護の同行
- ③ 同行訪問後のフィードバック(後日)

6 講師(出前講座)

(1) 順天堂練馬病院

桜台訪問看護ステーション 管理者 内田 幸子 様

大泉訪問看護ステーション 管理者 鈴木 ちひろ 様

(2) 練馬総合病院

桜台訪問看護ステーション 管理者 内田 幸子 様

(3) 東京聖徳病院

訪問看護ステーションつくしんぼ城北公園 管理者 瀬田 美和子 様

7 実施後の周知・検証

- (1) 実施概要を区ホームページ等に掲載し、関係者や区民に広く周知する。
- (2) 参加者および受け入れ訪問看護ステーションを対象としたアンケートを実施し、連携強化の効果等を検証する。